



# SRF賞 公開シンポジウム

みんなで考える安全で快適な街づくり

観測史上最大の地震、豪雨、台風、竜巻等が相次ぐ中で、安全で快適な街づくりを行う上での課題と解決策について、建設技術に関する者の立場から意見を交わし、何かを変えていくことにつなげたい。

## 参加者募集

日時 2019年  
**2月16日(土)** 13:00~18:00

会場 **秋葉原UDX6階**  
千代田区外神田4-14-1 **参加無料**

### ■プログラム

前半 13:00~14:15

第7回SRF賞選考結果発表 受賞者講演

後半 14:25~18:00

- ①記念講演 壁谷澤 寿海(東京大学地震研究所教授)  
「建築物の地震被害、構造実験、フェイルセーフ性能」
- ②講演 五十嵐 俊一(構造品質保証研究所 代表取締役)  
「耐震、免震・制震から収震へ」
- ③総合ディスカッション  
～みんなで考える安全で快適な街づくり～

〈司 会〉和田 章  
〈パネリスト〉辻 英一／團 紀彦／壁谷澤 寿海  
五十嵐 俊一／参加者の皆様

### ■お申し込み方法

裏面の申込書に必要事項を記入し、FAXまたはメールでお申し込みください。またWEBサイトからお申し込みいただけます。

SRF賞については、特設サイト  
<http://www.srfcon.com/> をご覧ください。  
右記のQRコードからも、アクセスできます。→



 **構造品質保証研究所**

### ■お問い合わせ先

件名に「SRF賞公開シンポジウム」とご記載の上、メールにてお問い合わせください。

SRFグループ本部SRF賞事務局

✉ [srfhq@sqa.co.jp](mailto:srfhq@sqa.co.jp)



新しい時代を生み出す会議に、参加しませんか。

壁谷澤 寿海  
かべやさわ としみ



東京大学地震研究所教授  
工学博士。地震や津波による  
建物の被害を軽減するための  
実験、解析、観測、調査による  
研究に多くの業績。日本建築  
センター耐震診断評定委員  
会、日本建築防災協会既存  
建物耐震診断委員会等の委  
員長。

和田 章  
わだ あきら



東京工業大学名誉教授 工  
学博士 第52代日本建築学  
会会長。大地震への備えとし  
て構造設計の重要性が叫ば  
れる中、2010年に建築学会  
の「提言・建築の構造設計—  
そのあるべき姿」をまとめ、大  
きな影響を与える。建築学会  
賞2度受賞。

辻 英一  
つじ ひでいち



株式会社安井建築設計事務  
所顧問 工学博士。現役時  
代は年間60万円以上の建築  
物の構造設計を手掛ける。  
1995年阪神淡路大震災の  
際、激震に耐えた構造設計者  
として朝日新聞に掲載。代表  
作は新宿野村ビル(構造設  
計)など。

團 紀彦  
だん のりひこ



建築家 青山学院大学総合  
文化政策学部総合文化政策  
学科教授。「日月潭風景管理  
処」(台湾)で台湾建築賞首獎  
を受賞(台湾人以外初)。代表  
作は台北桃園国際空港第一  
ターミナル再生計画、日本橋  
室町東地区再生計画「コレド  
室町」など。

五十嵐 俊一  
いがらし しゅんいち



工学博士。大手ゼネコン勤務  
の後、1999年に構造品質保  
証研究所設立。SRF(収震)  
は、東日本大震災・熊本地震  
等でも揺れが少なく、仕上げ・  
設備も含め無被害。耐震、免  
震・制震に代わる技術としての  
真価を示す。

